

---

# 中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

---

2009年10月1日号

©2009年8月における中国の油糧・食油市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年8月における油糧・食油市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

## 1 国内植物油原料価格は安定、食用植物油価格は穏やかな上昇基調

2009年8月、湖北地区菜種籽工場買取価格は1トン当たり3,700元/トンと前月並み、前年同月比9.3%安、山東地区二級落花生仁卸売価格も同5,240元と前月並み、前年同月比26.5%安となった。国際食用植物油価格上昇の影響を受け、国内食用植物油価格は安穏やかな上昇基調にあり、広東港パーム油（融点24℃）港到着価格は同6,199元、前月比8.6%高、前年同月比19.3%安、湖北地区四級菜種油工場出荷価格は7,723元、前月比1.8%高、前年同月比25.3%安、山東地区四級落花生油は同10,285元、前月並み、前年同月比31.3%安となった。

## 2 国際植物油原料及び食用植物油価格は上昇

2009年8月の国際主要植物油原料と食用植物油価格は上昇した。

カナダ産菜種籽のCNF価格（FOB価格＋運賃）は1トン当たり487ドル、前月比2.3%高、前年同月比21.1%安、南米の枝豆油のCNF価格は861ドル、前月比7.7%高、前年同月比27.2%安、マレーシアパーム油（融点24℃）のFOB価格は733ドル、前月比11.1%高、前年同月比21.4%安となった。

## 3 輸入油菜籽価格は国内価格を上回り、輸入大豆油価格は国内価格を下回った

2009年8月のカナダ産油菜籽の通関渡し価格（CIF＋関税等）は1トン当たり4,211元

で、国内菜種籽工場入荷価格に比べ511元高となり、前月に比べ価格差は79元拡大した。米国メキシコ湾における大豆油のFOB価格は同800ドル、元換算5,469元と、国内山東地区国産大豆油価格に比べ1,710元安となり、輸入大豆油の通関渡し価格（山東省）は、同7,048元で、当地の国産大豆油工場出荷価格に比べ131元安であった。

#### 4 7月の食用油籽輸入は前月比小幅増加、前年同月比大幅増加

海関統計によると、2009年7月の食用油籽輸入量は、前月比5.0%減、前年同月比38.2%増の489万トン、食用植物油輸入量は、前月比16.5%増、前年同月比37.8%増の101万トンとなった。2009年1-7月では、前年同月比34.3%増の2,876万トンとなった。そのうち油菜籽は前年の2.75倍、昨年の年間輸入量を上回る199万トンとなり、その97.2%はカナダ産であった。

食用植物油輸入量は、前年同月比6.0%増の511万トンで、そのうち菜種油の輸入量は、前年同月比68.3%増の29万トン、パーム油の輸入量は、前年同月比9.8%増の347万トンであった。

#### 5 2008/09年度世界植物油原料の生産量は予測を下回る

FAOの6月の予測によれば、2008/09年度世界植物油原料の予測生産量は4.305億トンから前年度比0.7%増の3.951億トンに引き下げられた。油脂需要量は前年度比3.1%増の1.616億トンと予測されている。また、世界の油脂とふすま・ぬか等の粕の在庫消費は各々13.2%（0.4ポイント減）、12.6%（1.0ポイント減）と全体の供給は逼迫している。